

私の胃と心

私はいじめられたいと本意の  
 吾気か？が  
 ずいずい進んで来たのだ  
 カノ国の不埒から引取られて杉並区の小学校に  
 入った時は休み時間には取っつかないというこが  
 ありたい。この学校はそうなんだと思いい別に気  
 にとりず早々と登校へ進んでいった  
 木曜の学校のようには休み時間外へ出て行くに  
 本校友だせよ、全校の子供が外へ出たう  
 頼校  
 進みだしてばかりにならずしてまうだるう

やかた卒業し宮校も出て社会人になつたこ  
 う。クラス一巻。吾気か？の人の気がまわつた  
 Aさんとあう機会が少いお話をのんだ。その  
 柳Aさんいわく「お話をのんだ」といふ話の  
 おどろいた。そんな話お話を聞かない。そういふ  
 ばい通子まは急進していったのかもしぬない。そ  
 んな911いじめやない。それが東京のソフト  
 ないじやだつたのかもしぬない。そんな話を  
 かつかき、  
 つとめられた時もあるが、今でも  
 今でも笑う

たのしい日々だつた

あかた結婚の席をもち母とも同席して子供

首に母はかぶりせしはなした 母愛した子

首にけ去来存かつた 私をせつせとゆいた

しかし望いにとはついかない

妻に

予借か四年生のころに存ると 母はフレセ

とトをすると次9日それを母が保甲 夕食に

は手をフヤが危婦がえつてくると新らしく

夕食をフくりニんご食ひる、私の作つたもの

を竹皮しごり存ものといふく

そんな者山々存にとと思ふがそいつはかさね

かつかくと新はちあこ子つて自分や衆存をつ

たえらわ存く存つた 子供の要用の場をつく

つてやろうと思つてもそれが言えない 子供は

母さんボクが手をフ存いどいさかろ写つさ

つて言つてどらんと事はいわね 結婚の場をつ

くろので冷まう席初かし存と かつとさつ

た そして子供の扱の場初をつらつた

それが唯一の扱扱だつた そのころ

夕食に存ると買物かごをぶらさや泣き存が

